

TEAM IMPUL

Race result report



2014年 SUPER GTシリーズ 第2戦
静岡県 富士スピードウェイ
(2014年5月3日～5月4日)

Hoshino Racing Co.,Ltd.

2014年 SUPER GT シリーズ第2戦 静岡県 富士スピードウェイ (5月3日～5月4日)

No.12 カルソニック IMPUL GT-R
ドライバー: 安田裕信/J.P.オリベイラ



カルソニックGT-R、速さで勝つ!

今季は 2 年ぶりにゴールデンウィークの真っ只中に開催された SUPER GT。開幕戦岡山で 3 位表彰台を獲得しましたが、早くも 2 戦目に突入します。富士事前テストから好調で、ストレートスピードは最高速を記録したカルソニック IMPUL GT-R にとっては楽しみなレースとなりました。ウェイトハンデ 22kg、レース距離は 500km とニューマシンでは未知な部分もありますが、粘り強く上位を目指します。



5/3(土) 公式予選 ■天候:晴れ ■コース:ドライ ■気温:22℃ ■路面温度:35℃ ■観客数:32,200 人

ゴールデンウィーク後半の初日、富士スピードウェイは昼間は汗ばむほどの陽気に包まれる晴天となりました。予選は今回もノックアウト方式。Q2 に進出できる 8 台を決する Q1 には安田裕信が出走しました。14:15 から Q1 がスタートしました。序盤はピット内に待機、アタックのタイミングをうかがいます。残り 7 分を切ったところでコースイン。午前中の公式練習からコースレコードを更新するタイムが続出してハイレベルなアタック合戦になることは必至でしたが、好調さを維持した安田は 1.29.832 のタイムを終了残り 15 秒でマーク、堂々タイミングモニターのトップに躍り出ました。さらにその直後のラストアタックでも 1.29.794 のタイムを記録し自身のタイムを更新。このまま安田を上回るマシンは出ず、見事 Q1 トップ通過を果たしました。続く Q2 はジョアオ・パオロ・デ・オリベイラが出走。15:00 からスタートしました。残り 8 分 20 秒のところでコースイン。計測 2 周目で 1.29.361 のタイムをマークしていきなりトップに立ちます。ライバル勢も続々アタックに臨みますがオリベイラのタイムには届きません。しかもその後のアタックでただ 1 人 28 秒台に入れ、1.28.799 を出してライバル勢を一気に突き放し、圧倒的な速さで今季初のポールポジションを獲得しました。



圧倒的な P.P. はかつての監督の持ち味



予選の記者会見でやや緊張気味か

5/4（日）決勝レース

■天候：晴れ ■コース：ドライ ■気温：20℃

■路面温度：32℃ ■観客数：57,200 人

■決勝レース距離 4.563km×110Laps = 501.93km



ポール獲得後、観客からの声援に応える監督

予選日に引き続き晴天の富士スピードウェイ。ゴールデンウィーク中の開催、そして GT500 ニューマシン導入という注目のレースということもあり大観衆がサーキットへ詰めかけました。ドライバー、チームスタッフもいつも以上に気合いが入ります。500km レースの長丁場のため今回は 3 スティントで 2 回のピットインが必須。カルソニック IMPUL GT-R はオリベ이라→安田→オリベ이라の順でレースに挑みました。ウォームアップ 1 周にフォーメーションラップ 1 周を経て 14:00 にスタートを切りました。耐久レースのため、非常にクリーンなスタート。オリベ이라はトップのまま 1 コーナーに突入します。早くも 2 番手以降を引き離しにかかりますが、5 周目に GT300 のマシンがメインストレートエンドでマシンを大破するクラッシュを喫したためセーフティカーが導入されます。築いた 3 秒のギャップもなくなってしまいました。10 周目にレースリスタート。その直後からファステストラップをマークし再び後続との差を広げていきます。6 秒まで差をつけたところで、19 周目に #46 S Road MOLA GT-R が 2 コーナー立ち上がりで左フロントから出火、マシンを止めてしまいます。ここで再びセーフティカーが入る展開に。ピット内では慌ただしく安田がドライバー交代の準備を、メカニック達はピットインの準備を行います。結局ピットインせずコースにステイすることになりました。再び好ペースで後続を引き離したところで 43 周目に 1 回目のピットイン。安田にドライバー交代をしますが、ピット作業で右フロントタイヤの交換に手間取りストップ時間 1 分 8 秒と大幅にロスしてしまいます。コースに戻った後はタイヤが温まっていた #36 PETRONAS TOM'S RC F と GT300 車両がコカ・コーラコーナーで目の前で接触し間一髪の間でもありました。コース復帰後のポジションは 4 位へ落とすことになってしまいました。しかし、安田は交代後も素晴らしい速さで前方との差を詰めて 50 周目に #1 ZENT CERUMO RC F と #18 ウイダーモデュロ NSX CONCEPT-GT の 2 台をオーバーテイクし 2 位へ浮上します。57 周目にダンロップコーナーで GT300 車両と接触、左フロントフェンダーも損傷するもマシンへの影響は小さく走り続けます。65 周目には 10 秒近くあったトップ #23 MOTUL AUTECH GT-R との差を 6 秒に縮め射程圏内に捉えます。69 周目、#23 GT-R が 300R でステアリングトラブルによりマシンをストップ。ついにトップへ返り咲きます。ピットでは #46 GT-R に発生した火災のトラブルとこの #23 GT-R のトラブルが起こり得ることも想定され、慌ただしくメカニックが日産開発スタッフとやり取りをし、2 回目のピットインに備えスペアのステアリングも用意される事態に。そんな心配をよそに安田は好走を見せ、2 番手の #1 ZENT CERUMO RC F とのギャップを 17 秒へと広げていきます。81 周目にピットイン、再びオリベ이라に交代し、今度は 53 秒のピットストップ時間に抑えコースへと送り返します。ピットアウト後も築いたギャップが生きて 1 位のポジションをキープ。しかし、86 周目からペースダウン。タイヤカスを拾い付着したタイヤから異音と振動が発生するピックアップに悩まされ、ピットではタイヤ交換の準備もされますがピットインには至らず、ピックアップを解消した 91 周目にはペースを回復します。再び素晴らしいペースで周回を重ねていくオリベ이라は 95 周目に 19 秒、101 周目には 22 秒の差をつけていき、最終的には 24 秒のギャップで見事ポール to ウィンを飾りました。



NEW マシンにはルーフに B マークが。



大観衆の富士スピードウェイ、ポールからスタート

今回のレースは走りだしからマシンが非常に好調で、ドライバーも安田とオリベイラ、2 人とも大変素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。セーフティーカーラン中のチームオペレーション、ピットワークなど、また GT-R 他車に発生したトラブルを解消せねばならないといった課題もありますが、ランキングもこれでトップになり非常にいい形でシリーズ序盤戦を戦えています。次戦のオートポリスでも表彰台を目指して戦ってまいります。今回もご支援大変ありがとうございました。

チームインパル ゼネラルマネージャー

金子 豊

カルソニック IMPUL GT-R 2014 年シーズン ここまでの戦績

第 1 戦	岡山	予選 2 位	決勝 3 位
第 2 戦	富士	予選 1 位	決勝 1 位
ドライバーズランキング 1 位		／ チームランキング 1 位	

TEAM IMPUL Race Information

- SUPER FORMULA 第 2 戦 5/17(土)～18(日) 富士スピードウェイ
- SUPER GT 第 3 戦 5/31(土)～6/1(日) オートポリス



チェッカーを受ける 12 号車



ゴール直後、喜びを表す J.P.



ゴール直後



2014 年 協賛会社様

日産自動車株式会社

ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル株式会社

カルソニックカンセイ株式会社

株式会社ブリヂストン

EMG マーケティング合同会社

レノボ・ジャパン株式会社

エンケイ株式会社

タンチョンモーター株式会社

日本特殊陶業株式会社

ベロフジャパン株式会社

プーマ ジャパン株式会社

株式会社 タミヤ

有限会社エムエムピー

株式会社アライヘルメット

株式会社 銀座千疋屋

キーバ株式会社

ご支援 誠にありがとうございます。

敬称略・順不同

監督・ドライバーからのコメント

星野一義

大観衆の中での勝利は本当にうれしい限りです。今回の長いレースの中で様々な問題が出て、完全勝利を目指すのには満足していない点が多々ありましたが、これからはウエイトハンデとの勝負。ニッサン・ニスモスタッフの力を借りてシリーズを乗り切りたい。

安田裕信

テストから好感触でしたので自信はありましたが、チェッカーを受け IMPUL 移籍 2 戦目で優勝できてうれしいです。次戦のオートポリスもテストでいいタイムが出ていますのでいいレースができると思います。

ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ

本当にうれしい!リードするとセーフティーカーの繰り返しがあリストレスが溜まったよ。ちょっとピットが遅れたが自信はあった。コーナーもストレートも速くマシンは最高でした。オートポリスも頑張るよ。



スタート直後、後続を引き離しにかかる J.P.



Q1 に向かう安田



GT500 は IMPUL、GT300 は B-MAX と、
NISSAN が W ポールを獲得





いざ Q2 アタックへ



Q2 で圧倒的なタイムの J.P. を迎える安田



勝利への力走



GT500 RESULT: 決勝結果 ■天候：晴れ ■コース：ドライ ■気温：20℃ ■路面温度：32℃

■ Race (77Laps)								2014.5.4
Po	No	Machine	Driver	Time	Laps	Best Lap	Tire	WH
1	12	カルソニックIMPUL GT-R NISSAN GT-R / NR20A	安田 裕信 J.P.デ・オリベイラ	3:07'18.438	110	1'30.498	BS	22
2	1	ZENT CERUMO RC F LEXUS RC F / RI4AG	立川 祐路 平手 晃平	24.568	110	1'31.531	BS	
3	6	ENEOS SUSTINA RC F LEXUS RC F / RI4AG	大嶋 和也 国本 雄資	41.365	110	1'31.834	BS	30
4	24	D'station ADVAN GT-R NISSAN GT-R / NR20A	ミハエル・クルム 佐々木 大樹	57.798	110	1'31.477	YH	
5	37	KeePer TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	伊藤 大輔 アンドレア・カルダ レッリ	1'00.328	110	1'31.367	BS	40
6	39	DENSO KOBELCO SARD RC F LEXUS RC F / RI4AG	石浦 宏明 オリバー・ジャービ ス	1'06.836	110	1'31.490	BS	16
7	19	WedsSport ADVAN RC F LEXUS RC F / RI4AG	脇阪 寿一 関口 雄飛	1Lap	109	1'31.972	YH	
8	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレ ッリ	1Lap	109	1'30.580	MI	8
9	36	PETRONAS TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	ジェームス・ロシタ ー 平川 亮	1Lap	109	1'31.088	BS	
10	18	ウイダー モデューロ NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	山本 尚貴 ジャン・カール・ベ ルネ	15Laps	95	1'32.769	MI	12

Po	No	Machine	Driver	Time	Laps	Best Lap	Tire	WH
	32	Epson NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	中嶋 大祐 ベルトラン・バゲット	54Laps	56	1'33.553	DL	
	100	RAYBRIG NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	小暮 卓史 武藤 英紀	68Laps	42	1'32.855	BS	4
	8	ARTA NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	V.リウッツィ 松浦 孝亮	69Laps	41	1'33.091	BS	6
	46	S Road MOLA GT-R NISSAN GT-R / NR20A	本山 哲 柳田 真孝	92Laps	18	1'31.024	MI	2
	17	KEIHIN NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	塚越 広大 金石 年弘	108Laps	2	1'55.813	BS	10

GT500 RESULT: 予選結果

■天候: 晴れ ■コース: ドライ ■気温: 22℃ ■路面温度: 35℃

■ Qualifying								2014.5.3
Po	No	Machine	Driver	Q1	Q2	Diff.	Tire	WH
1	12	カルソニックIMPUL GT-R NISSAN GT-R / NR20A	安田 裕信 J.P.デ・オリベイラ	R 1'29.794	R 1'28.799	184.989km/h	BS	22
2	46	S Road MOLA GT-R NISSAN GT-R / NR20A	本山 哲 柳田 真孝	R 1'30.148	R 1'29.272	0.473	MI	2
3	23	MOTUL AUTECH GT-R NISSAN GT-R / NR20A	松田 次生 ロニー・クインタレッリ	R 1'29.932	R 1'29.380	0.581	MI	8
4	36	PETRONAS TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	ジェームス・ロシター 平川 亮	R 1'29.903	R 1'29.510	0.711	BS	
5	1	ZENT CERUMO RC F LEXUS RC F / RI4AG	立川 祐路 平手 晃平	R 1'30.012	R 1'29.525	0.726	BS	
6	24	D'station ADVAN GT-R NISSAN GT-R / NR20A	ミハエル・クルム 佐々木 大樹	R 1'30.216	R 1'29.558	0.759	YH	
7	39	DENSO KOBELCO SARD RC F LEXUS RC F / RI4AG	石浦 宏明 オリバー・ジャービス	R 1'30.261	R 1'29.824	1.025	BS	16
8	37	KeePer TOM'S RC F LEXUS RC F / RI4AG	伊藤 大輔 アンドレア・カルダレッリ	R 1'30.196	R 1'29.987	1.188	BS	40
9	19	WedsSport ADVAN RC F LEXUS RC F / RI4AG	脇阪 寿一 関口 雄飛	R 1'30.399			YH	
10	6	ENEOS SUSTINA RC F LEXUS RC F / RI4AG	大嶋 和也 国本 雄資	R 1'30.650			BS	30
11	18	ウイダー モデューロ NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	山本 尚貴 ジャン・カール・ベルネ	1'30.986			MI	12
12	17	KEIHIN NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	塚越 広大 金石 年弘	1'31.061			BS	10
13	100	RAYBRIG NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	小暮 卓史 武藤 英紀	1'31.419			BS	4
14	32	Epson NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	中嶋 大祐 ベルトラン・バゲット	1'31.969			DL	
15	8	ARTA NSX CONCEPT-GT Honda NSX CONCEPT-GT / HR-414E	V.リウッツィ 松浦 孝亮	1'32.477			BS	6

Ranking

- Driver ranking

[illegible]

- Team ranking

[illegible]